

12月の新着本

12月11日(土) 貸し出し開始

【一般図書】

スモールワールズ	一穂 ミチ	夫婦円満を装う主婦と、家庭に恵まれない少年。向き合うことができなかつた父と子。大切なことを言えないまま別れてしまった先輩と後輩。誰かの悲しみに寄り添いながら、愛おしい喜怒哀楽を描き尽くす連作集。*直木賞候補作品
深尾くれない 【文庫本】	宇江佐 真理	深尾角馬は藩の剣法指南役も務め、藩主の覚えもめでたい。しかし姦通した新妻、後妻をも無残に斬り捨てた角馬の狂気に、周囲は恐れる。やがて一人娘の不始末を知り……。武骨にしか生きられなかつた剣客の壮絶な最期までを描いた長編小説。
羊は安らかに草を食み	宇佐見 まこと	アイと富士子は、認知症を患った二十年来の友人・益恵を“最後の旅”に連れ出すことにした。満州からの引揚者だった益恵は、いかにして敗戦の苛酷を生き延び、今日の平穏を得たのか。彼女が隠しつけてきた秘密とは？人生を遡る旅が、囁かずも浮かび上がらせる壮絶な真実。
再生(仮) 【読者希望】	緒方 恵美	数々の人気作/役を演じてきた大人気声優が初めて明かす、これまでとこれから。「膨大な私の「トライ&エラー」。それを越えた先に拓がった世界の話。それをお伝えすることで、もしかしたら、誰かのお役に立てるのかもしれない。」オール書き下ろし、出演作品秘話も満載!
インドラネット	桐野 夏生	何の取り柄もないことに強いコンプレックスを抱く晃は、無為な生活を送っていた。唯一の誇りは、高校の同級生で、カリスマ性を持つ空知と、美貌の姉妹と親しく付き合ったこと。だがその空知が、カンボジアで消息を絶った。行方を追う晃に待っていたのは、美貌の三きょうだいの凄絶な過去だった…
デス・ゾーン 【今月のスタッフおすすめ本】 栗城史多のエベレスト劇場	河野 啓	両手の指9本を失いながら“七大陸最高峰単独無酸素”登頂を目指した登山家・栗城史多氏。彼はなぜ指を失ったあともエベレストに挑み続けたのか?最後の挑戦に、登れるはずのない最難関のルートを選んだ理由は何だったのか?謎多き人気クライマーの心の内を、綿密な取材で解き明かす。
たまごの旅人 【読者希望】	近藤 史恵	念願かなって、海外旅行の添乗員になった遥。ツアー参加客それぞれの特別な瞬間に寄り添い、ときに悩みながらも旅を続ける。ところが2020年、予想外の事態が訪れて—地球の裏側で遭遇する“日常の謎”。未知の世界へ一歩踏み出す勇気がわいてくる連作短編集。
小説「火の鳥」大地編(上・下)	桜庭 一樹	漫画『火の鳥』や手塚作品に数多く登場する猿田博士やロック、マサトたちと、東條英機、石原莞爾、山本五十六ら実在の人物たちが物語を動かしていく!手塚治虫の遺稿に直木賞作家・桜庭一樹が新たな命を吹き込む!!
めんつゆひとり飯1 【まんが】 【読者希望】	瀬戸口 みづき	社員の面堂露は超がつくめんどくさがり。帰宅後の料理にも手間はかけたくありません。でも美味しいものは食べたい!そこで魔法の万能調味料登場!楽チンでごきげんなめんつゆ料理を召し上げれ♪
オーバーヒート	千葉 雅也	東京への愛惜を抱きつつ大阪に暮らし、京都の大学で教鞭を執る哲学者。「言語は存在のクソだ!」と嘯きながら、言葉と男たちの肉体とのあいだを往復する。「僕」を取り巻く時間と人びとを鮮やかに描く。川端賞受賞作「マジックミラー」を併録。
ひきなみ	千早 茜	小学校最後の年を過ごした島で、葉は真以に出会った。私たちずっと一緒だと思っていたのに。真衣は脱獄犯の男と、島から消えた。女であることに縛られ傷つきながら、女になりゆく体を抱えた2人の少女。大人になった彼女たちが選んだ道とは。
林原めぐみのぜんぶキャラから教わった生き抜く力 【読者希望本】	林原 めぐみ	数多くのキャラクターの声を担当してきた林原めぐみ。どのようにキャラクターたちと向き合ってきたのか。どのような思いを受け取ってきたのか。作品や演技、アフレコ現場などに関するエピソードに加え、読んだ人が今を生きていくうえで、ちょっとしたヒントになるようなメッセージを随所に込められた一冊。
透明な螺旋	東野 圭吾	今、明かされる「ガリレオの真実」。房総沖で男性の銃殺遺体が見つかった。失踪した恋人の行方をたどると、関係者として天才物理学者の名が浮上した。警視庁の刑事・草薙は、横須賀の両親のもとで過ごす湯川学を訪ねる。ガリレオシリーズ第十弾。

ヒトコブラクダ層ぜっと (上・下)		万城目 学	貴金属泥棒で大金を手にした三つ子の前に、ライオンを連れた謎の女が現れたとき、彼らの運命は急転する。わけもわからず向かわされた砂漠の地で、三つ子が目撃する驚愕の超展開とは!? 稀代のストーリーテラー・万城目学が挑む、面白さ全部載せの物語。
スナック キズツキ	[まんが]	益田 ミリ	くたくたな夜に、ほっと一息。アルコール以外、だいたいあります!スナック キズツキ、今宵も路地裏で営業中。傷ついて、傷つけて、生きてる—
いのちの停車場	[文庫本]	南 杏子	東京の救命救急センターで働いていた、六十二歳の医師・咲和子は、故郷の金沢に戻り「まほろば診療所」で訪問診療医になる。命を送る現場は戸惑う事ばかりだが、老老介護、四肢麻痺のIT社長、小児癌の少女……様々な涙や喜びを通して在宅医療を学んでいく。
夏の坂道	[文庫本]	村木 嵐	帝国憲法が公布された年に生まれた南原繁は、やがて一高で新渡戸稲造、内村鑑三らの師や生涯の親友と出会い、学問とキリスト教の道へ。次第に軍国化してゆく日本。言論や研究の自由が脅かされ、教え子が次々と戦地へと送られる苦悩と絶望のなかで「最高善」を目指して格闘し続けるのだった。
四畳半タイムマシンブルース		森見 登美彦	水没したクーラーのリモコンを求めて昨日へGO! タイムトラベラーの自覚に欠ける悪友が勝手に過去を改変して世界は消滅の危機を迎える。そして、ひそかに想いを寄せる彼女がひた隠しにする秘密……。世界の存続と、恋の行方は!?
雲州下屋敷の幽霊	[文庫本]	谷津 矢車	雲州松平家前当主・宗衍の侍女となったお幸は、どんな酷い仕打ちを宗衍に受けても、恨む素振りを見せない。業を煮やした宗衍が思いついたのは、彼女の背に刺青を入れさせることだった……。女の怖さ、儂さ、したたかさ、危うさ——。江戸時代に起こった事件をモチーフに紡がれた珠玉の5篇。
黒牢城		米澤 穂信	本能寺の変より四年前。織田信長に叛旗を翻して有岡城に立て籠った荒木村重は、城内で起きる難事件に翻弄される。動揺する人心を落ち着かせるため、村重は、土牢の囚人にして織田方の軍師・黒田官兵衛に謎を解くよう求めた。事件の裏に何が潜むのか。戦と推理の果て村重は、官兵衛は何を企む。

☆ 児童図書・絵本は、別途掲示しています。

なお次回新着本は、2月12日から貸出いたします。

